

夢を叶えられる世界へ。

私たちは企業なくして生活できません。生きるためには何かを買う、使う、サービスを受ける必要があります。それを作っているのはすべて企業です。その企業は最初に誰かがリスクを取って投資・融資をすることで産声をあげます。企業の数だけ物語があるのです。更にその一つひとつの企業の中では、変わらぬ品質のため、新しいサービスのため、世の中を変えるために全員が懸命に働いています。

一方、企業には株主というものが存在します。企業が産声をあげる際に発行する株式、その後資金調達のために発行する株式、それらを持つ人のことです。創業者をはじめ、その企業に愛着を持って、従業員の雇用、地域・取引先との関わり、品質へのこだわり、それらを大切にしながらの発展を考えている人に持っていて欲しいものです。

ところが昨今、自分だけが儲けたい株主が余りにも多いのではないのでしょうか？取引先への過度な値下げ要求、減給、リストラ、自社株買いの強要。企業の未来のためではなく、目先の株価や配当のために。あなたが家族、企業、世の中のために一生懸命働いている企業でそれが行われていたらどうでしょうか？

経済を支えているのは、一人ひとりの行動です。一部の株主やお金持ちではありません。そのひずみを変えなければ上場企業自身も、儲け至上主義の株主も結局はジリ貧になっていってしまうでしょう。

必要とされる企業が、それを信じる株主と共にいつまでも続いていく。従業員や取引先、地域が潤い、誰もが安心して生きられる世の中がある。そして投資という形で応援していた自分自身も、その循環による企業価値の向上で資産形成ができている。お金が原因で夢を諦める事はもうない、奪い合う事もない、みんなが幸せで溢れている世の中。それが実現したらどんなに素晴らしいことでしょうか。私たちは「長期投資」でそれを叶えられると信じています。

コンプライアンス室長

左近充 崇人



さわかみ投信株式会社

<https://www.sawakami.co.jp/>